



発行責任者：羽生 英之

## TOP MESSAGE

## GM通信 今年も残すところ後1ヶ月！ 今年の締めくくりはスキーキャンプ！

11月4日に記念すべき第1回バディグローバルスクール運動会を開催しました。天気にも恵まれて素晴らしい運動会になったと思います。本大会を盛り上げていただいたバディ有明園の山本園長先生、一ノ瀬先生をはじめとする有明園の諸先生方に深く感謝をし、御礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。今回の運動会の開催にあたり、日々の陸上の授業の成果が表れたと感じています。当日の大会運営にも尽力していただいた上野先生にも心より感謝申し上げます。

個々の頑張りについては有明、世田谷両校で私の所感を直接子供たちに述べました。結果としては当然ですが、良かった子もいれば納得のいかない結果に涙を流す子もいました。真剣に取り組んだ結果を受け入れてこれから練習に取り組んで欲しいです。

有明校は勝負では世田谷校に負けてしまいましたが、見どころが数多くありました。子供たちにもそれを伝えました。印象に残った場面はたくさんあったのですが、その中でもいくつかの場面を子供たちに話しました。まず一つ目は300m走で世田谷校の上から数えて1番目から3番目の速さを持つ男の子たちと走ることになってしまった2年生の女の子です。生まれ月順に走る順番を決めるにしたので仕方なかったのですが、結果はレースの前から見えていました。でもその女の子は大きな差がついてしまったにもかかわらず最後まで全力で走り抜きました。歯を食いしばって全力で、彼女の今持てる力をすべて出し切ったように見えました。この運動会で私が最も心を動かされた場面だったかもしれません。彼女のその姿勢を見てこの子は大丈夫だと思いました。普段から算数や国語、プログラミング等いわゆる認知能力系の科目に秀でた子なのですが、新たな一面を見せてもらったと感じています。

次に倒立歩行リレーで有明校のチームが世田谷校のチームに勝利したことです。私は普段の練習を見て、世田谷校が圧勝すると思っていたから本当に驚きました。大会の直前までずいぶん練習したのでしょうか。素晴らしい結果だったと思います。

結果は世田谷校が見事に第一回大会の優勝を勝ち取りました。世田谷校のみんなおめでとう。

さて今回の運動会でどうしても触れたいことがもう一つあります。選手宣誓を立派に務めてくれた2人についてです。2人ともこの大役を真正面から受け止めて、本当に素晴らしい選手宣誓をしてくれました。

まず有明校代表の女の子です。少し幼さの残るその子について普段から保護者の方は随分心配されているようでした。私はその保護者の方に全然心配いらないですよとずっと話続けてきました。何よりもコミュニケーション能力が高くしかも周りの状況もよく見ることができます。確かにその表現方法は幼いなと感じることもあります。しかし、きちんと周囲の状況を把握し問題解決に奔走してくれる姿を何度も見せてくれています。その子が今回の宣誓を務めるにあたり、この大役に選ばれたことに誇りを感じていたと保護者に教えてもらいました。私も何度も彼女の練習に付き合いました。嬉しかったですね。今回の大役に限らずどんなに小さなことでも真摯に、真剣にそのことと向き合うことが大切です。その姿勢が自らの成長につながるので。そして何よりも今回のことと誇りを感じてくれたことが嬉しいです。誇りを持つことは自己肯定感を高め自信を持つことにつながっていくからです。この自己肯定感、自信こそが非認知能力を伸ばす源泉なのだと思います。

次に世田谷校の女の子です。彼女は一つ上のお姉ちゃんの陰に隠れてそんなに目立ったところのない子でした。何しろお姉ちゃんは運動から勉強までオールマイティに何でもできます。そんなお姉ちゃんの陰に隠れてしまうのは仕方のことです。しかし2年生になって状況は随分変わってきました。いろいろな場面で頭角を現すようになってきたのです。周りとのコミュニケーションでリーダーシップを取るようになり、発言も積極的な内容が増えてきました。これは学習面での伸びにつながっていきます。近頃ではお姉ちゃんが彼女に頼る姿を多く目ににするようになりました。少しずつですが着実に成長を続けてくれていたのですね。選手宣誓も彼女らしく淡々とそして整然とこなしてくれました。

この宣誓を務めてくれた2人がどのような成長曲線を描いてくれるのか、しっかり見届けたいと思います。

何でもいいのです。本当に小さなことでもいいのです。変われる、そして成長するきっかけになることは必ずあります。私も子供たちのそんな小さな変化を見過ごさないように努めたいと強く思います。話は変わります。新聞記事で不登校児のネット出席が学校現場に周知徹底されていないという記事を読みました。不登校中にオンラインで学習した場合に出席扱いできる「ネット出席」については文部科学省から通達が出ているとのことです。そして校長裁量で認定可能だそうです。今回の記事は文脈としては不登校児のことでしたが、バディグローバルスクールのようなわゆるオルタナティブスクールに通う児童にも適用される内容です。グローバルスクールに通う児童の中にも既に公立小学校と連携して当該公立校への出席も認められ、成績をつけてもらっている児童も存在します。さらに言えば杉並区や多摩市ではダブルスクールについて正式に認められています。区市町村によって対応が異なるというのは過渡期だということでしょうか。近い将来ダブルスクールは全国的に認められていく流れになって来ているということです。保護者の方々は心配せずにグローバルスクールを選択していただきたいです。

今回はこのくらいにします。

## SCHEDULE

### 【世田谷校】12月の主な予定

- 12月1日 (月) 農業実習
- 12月8日 (月) 金融
- 12月22日 (月) 金融
- 12月23日 (火) 終業式

### 【有明校】12月の主な予定

- 12月1日 (月) 金融
- 12月8日 (月) 農業実習
- 12月15日 (月) 金融
- 12月23日 (火) 終業式

### すぱりんぴっく2025にて出店

お菓子のつかみ取りを有明校と世田谷校の子ども達が事前準備をし、当日、来場されたお客様への声掛け、接客、対応の仕事をしました。

たくさんの方々に店舗ブースに足を運んでいただき盛況に終わる音が出来ました。

感謝申し上げます。



バディグローバルスクールHP

随時、見学・体験を受け付けて  
おります。

お気軽にお問合せ下さい

TEL:03-5942-1830



@BUDDY.GLOBAL.SCHOOL